

薬連ハイライト

～女性の政治参加の意義を考えよう～
JPLフォーラム2023 開催される！

令和5年2月26日（日）午後1時30分より都内貸会議室AP日本橋において、JPL（Japan Pharmacist Ladies）フォーラムが「女性の政治参加の意義を考えよう」をテーマとして3年振りに参集して開催された。

冒頭の山本会長の挨拶に続いて来賓の神谷政幸参議院議員、近藤百利子日本女性薬剤師連盟会長よりご挨拶いただいた。

特別講演は三原じゅん子参議院議員より「不妊予防支援パッケージについて」と題して行われた。

「不妊予防支援パッケージ」は女性アスリートの訴えから端を発し、省庁の縦割りの壁を打破するという政治家でなければできないことを情熱を持って成立させたと熱く語られた。女性、子供、介護に関わる政策が日本は遅れがちだが、それは当事者である女性議員が少ないからである。政治の力で若い女性の健康、未来を守ることができる。女性が政治に参加するということはこういうことが原点にあると、女性の政治参加の意義について講演いただいた。

グループごとの写真撮影の後、基調講演は本田あきこ参議院議員より「いのちと暮らしを守るために」と題して行われた。

オレンジ日記

日々の歴史をつくるのは…。

参議院議員・薬剤師
本田 顕子



ドイツの哲学者ニーチェは多くの名言を残しました。

その1つ、「日々の歴史をつくる」。

私が研修会などで薬剤師の「いま」に至る道のりを話す時に紹介する言葉です。

歴史は「いま」とは無関係の古めかしいものと思いつがちですが、極当たり前に過ごす一日一日の中で、一人一人の行動の積み重ねから歴史は創り続けられているということをニーチェは教えています。

薬剤師の職能や信頼の広がりも、ある一時期に突如としてもたらされたわけではなく、先人による日々の積み重ねの歴史そのものであり、そのことをお伝えする“つどい”と“語らい”的機会を日本薬剤師連盟が設けてくださっています。

2月にJPLフォーラム2023が3年振りにリアル開催され、47都道府県の女性薬剤師の先生方と直接お目にかかることができました。

地域でリーダー的な役割を担っていた女性薬剤師の皆様が集うことで、その日からの歴史づくりが始まります。

薬剤師が研鑽を重ね、職能を發揮することが、地域住民の健康増進につながり、地域の発展、そして国家の活力につながります。

「いま」を生きる一人一人の薬剤師による日々の積み重ねが、近未来の薬剤師の歴史になります。

皆様、共に薬剤師の歴史を創ってまいりましょう！

「コロナ禍での薬剤師の貢献は国としても認識している。医薬品流通問題を解決するのは簡単ではないが自分の役目である。薬剤師がその職能を果たすことは国民の命と暮らしを守ることでありそれが國家の繁栄に繋がる。先人たちが創ったのが今日であり、未来を創るのは私たち。女性の力を結集し次の政策に繋げていきたい」と力強く結ばれた。

橋本常任総務より、グループ討議の趣旨説明に統き、本田あきこ議員が議員になってからの活動報告となる『本田あきこ物語第二章』を紹介した。

グループ討議は都道府県規模別でのスマートグループ討議Ⅰ（SGDⅠ）において女性の政治参加の意義について改めて考え、そして如何に『本田あきこ物語』を広めていくか協議した。次にブロック別のSGDⅡではSGDⅠでの協議内容について情報共有を行い、継続して行っているブロックミーティングの今後の計画を立てた。

最後に川田幹事長より、久しぶりのリアル開催で顔の見える関係づくりが大切だと改めて感じた。『本田あきこ物語』を持ち帰り、参加者及び他の人も活用できるように進めていただきたい。自連盟で一人でも多く熱量を伝えるキーパーソンを作つて欲しいとの期待を込めた総評と閉会の挨拶があった。

政幸だより

党大会に参加して

参議院議員・薬剤師
神谷 政幸



令和5年2月26日（日）、第90回自由民主党大会が開催され、私も初めて参加しました。

開会後、来賓挨拶、来賓紹介の後、議長団が選出され議事に入りました。茂木敏充幹事長による党務報告、小渕優子運動方針案起草委員長による令和5年度党運動方針（案）の説明が行われ、了承されました。

続いて表彰の部に入り、優秀党員、優秀党組織、友好団体、協力者が表彰されました。本部推薦の友好団体として日本薬剤師連盟が表彰され山本信夫会長が参加していました。また、本部推薦の協力者として日本薬剤師連盟の前幹事長で、現在日本薬剤師連盟相談役の岩本研先生が表彰されました。

表彰に続き、岸田文雄総裁による総裁演説が行われ、最後に統一地方選挙に向けての各ブロックによる必勝宣言、これからの全ての選挙の必勝を期しての「勝つぞコール」で閉会となりました。

ところで、参議院選挙の年の党大会では、公認された候補者が一人一人檀上に上がり紹介されます。昨年の党大会においても公認された候補者の紹介が行われたのですが、やむを得ない事情があり私は参加することができませんでした。とても残念で悔しかった気持ちを思い起こしながら今回の党大会の席に座っておりました。コロナ禍の早期の終息を祈っています。